

第5回「中世女性の苦と救い」

2023年1月14日（土） 13:00－16:00

発表者プロフィール

- 南 宏信（佛教大学講師）

1979年生まれ。佛教大学大学院文学研究科博士後期課程修了(博士・文学)。国際仏教学大学院大学日本古写経研究所、知恩院浄土宗学研究所を経て、2018年4月から現職。法然を中心とした浄土教を専門とする。

単著に『書陵部藏 玄一撰 無量寿経記・身延文庫藏 義寂撰 無量寿経述記』（日本古写経善本叢刊第五輯、2013年）、論文に「法然「八種選択義」の淵源—『往生要集』から『選択集』へ—」（2015年）などがある。

- 前島 信也（国際仏教学大学院大学日本古写経研究所研究員）

1986年生まれ。大正大学大学院仏教学研究科博士後期課程修了（博士・仏教学）。現在、国際仏教学大学院大学日本古写経研究所研究員・大正大学非常勤講師。専門は中世浄土教、書誌・文献学、古写経など。

著書に『敬西房信瑞の研究』（法藏館、2021年）がある。

司会

- 工藤 量導（浄土宗総合研究所研究員）

1980年生まれ。大正大学大学院博士後期課程修了（博士・仏教学）。現在、浄土宗総合研究所研究員、浄土宗教学院主事、大正大学非常勤講師、淑徳大学兼任講師、浄土宗本覚寺（青森県今別町）副住職。専門は中国隋唐代の浄土教思想。

著書に『迦才『浄土論』と中国浄土教—凡夫化土往生説の思想形成—』（法藏館、2013年）がある。浄土宗総合研究所・浄土宗の平等思想とLGBTQ研究プロジェクト主務をつとめ、関連出版物として『それぞれのががやき：LGBTを知る—極楽の蓮と六色の虹—』（2018年、浄土宗総合研究所HPに全文PDFを掲載）がある。